

令和元年（2019年）11月22日

嬉野市立吉田中学校 様

広島市市民局国際平和推進部平和推進課

このたびは、平和記念公園の「原爆の子の像」に折り鶴を捧げていただき、誠にありがとうございました。

74年前、人類史上最初の原爆の惨禍を経験したヒロシマは、その悲劇を二度と繰り返さないように、核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を目指して様々な取組を行っています。もちろん、これは広島市だけで成し得ることではなく、世界中の皆様の賛同と協力を必要としており、貴校の取組に深く敬意を表します。

平和記念公園の「原爆の子の像」には、平和への思いと祈り、夢や願いが託された折り鶴が、国内外から年間約1,000万羽、重さにして約10トン以上捧げられています。広島市では、こうした人々から託された思いを多くの方々と共有し、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を願う輪を広げていくため、折り鶴に託された思いを昇華させるための取組を推進しており、この取組を主体的に実施する市民等に折り鶴を配付しているところです。

この度、公益財団法人広島平和文化センターから、平和首長会議の活動に際して折り鶴を活用したいとの申請を受け、貴校の折り鶴を使わせていただいたところ、寄贈時の写真と礼状を貴校にお送りしたいという申出がありました。

つきましては、公益財団法人広島平和文化センターからお預かりした写真と礼状をお送りいたしますのでお受け取りください。

本市は、これからも折り鶴に込められた多くの人々の気持ちをしっかりと受け止め、核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現に向け努力して参りますので、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴校のますますの御発展をお祈り申し上げます。



しています。